

2 世界文化遺産姫路城を活かしたまちづくり

(1) 世界文化遺産姫路城の保全と活用

- 世界文化遺産姫路城を保全し、後世に継承していくため、姫路城の保存修理や石垣調査・修理などを進めるとともに、匠の技である伝統的左官技法等の継承に努めます。
- 特別史跡地内の未整備部分については、特別史跡姫路城跡整備基本構想の見直しを現在進めており、新しい構想策定後は、この構想に基づき世界の姫路城にふさわしい整備を推進します。
- 姫路城周辺に残る城下町のなごりを留める道筋では、身近なまちづくり支援街路事業（歴みち事業）を推進します。
- 姫路城周辺地区の景観形成については、姫路城周辺地区景観ガイドプランに基づき姫路城にふさわしい景観の保全と形成に努めます。
また、姫路市屋外広告物条例の基準に基づき、城周辺の屋上広告物等の規制に努めます。



姫路城壁漆喰の修理



伝統的左官技法の継承



歴みち事業イメージ図 (野里ノコギリ横丁線)

(2) 国際観光都市を目指して

- 姫路城の優美な姿が眺望できる地点や好古園、姫路文学館、歴史博物館、美術館、日本城郭研究センター、イーグレひめじなど城周辺の文化・交流施設等の回遊ルートを設定し、来街者の回遊性を高め滞在時間の延長を図ります。また、回遊性をサポートする歩行環境の整備、城周辺観光ループバスの運行や観光レンタサイクルの積極的な活用を図ります。
- 国の内外から姫路を訪れる来街者に、姫路城をはじめ文化・交流施設や歴史的雰囲気をもつ地区への誘導を図るため、高架下に観光案内所を整備するほか、きめこまやかな観光案内情報の提供や案内ガイドなどを配置するとともに、外国人にも分かりやすい案内サインの整備を進めます。
- 城下町らしさを創出するため、城下町としての歴史的資源の発掘をおこなうとともに旧町名やその歴史を解説した案内板の設置、城下町がイメージできる通りの名称の付設などに取り組みます。
- 姫路フィルムコミッション活動による国内外映画やテレビ番組のロケ誘致、携帯電話を利用した観光情報の提供など多様な手段を積極的に活用し、姫路イメージの情報発信に努めます。
- 市民一人ひとりがおもてなしの心を持ち、「また来てみたい」と思われるような都市となるようホスピタリティの向上に努めます。

また、道路の清掃や立看板の簡易除却などをおこない、まちの美観の保全を図ります。



観光ループバス



観光レンタサイクル



美術館前のオープンカフェ



好古園でのロケ

3 賑わいによるまちづくり

(1) 都心商業の活性化

- 事業者や商店街自らが、賑わいづくりや魅力的な雰囲気づくりに積極的に取り組む意識改革や自助努力を基本としつつ、姫路 TMO がおこなう中心市街地活性化事業の取り組み強化を促進するとともに、にぎわいづくりイベントや商店街イメージアップ事業、ライトアップ事業や空き店舗対策など民間の活動を支援し、都心商業の活性化を図ります。
- 商店の閉店時間の繰り下げや照明の夜間延長を商店街に働きかけ、夜のにぎわいづくりやナイトライフの充実を図ります。
- 既存商店街とキャスティ 21 のエントランスゾーン、コアゾーン、また、鉄道高架事業により新しく形成される高架下の商業施設については、それぞれの特徴を活かした役割分担を図るよう促します。
- 街角や商店街でのオープンカフェなど、交流や憩いの空間づくりを促進します。
- 観光客などの来街者を意識し、土産物、特産品を扱う店舗や郷土料理を提供する飲食店、また、城下町を意識したファサードなどにより、姫路の特性をアピールする店舗の展開を促します。



まちかでのパフォーマンス



商店街(御幸通り)でのオープンカフェ



夜のイルミネーション

(2) 大手前通りの活用

- 城が望め、歩道が広いなどの通りの特性を活かし、姫路市地域経済再生プランに基づき「姫路市版構造改革特区」の実現に向けた調査・研究を進め、オープンカフェやイベントの開催などにより、都心部の賑わい空間づくりに取り組みます。
- 姫路駅から姫路城に至るプロムナードとして位置づけ、国が策定した「観光活性化標識ガイドライン」を活用した案内サイン等を整備し、市民や来街者が安心して楽しく歩ける空間としての活用を図ります。



大手前通りから城を望む



広幅員歩道



歩道に設置された彫刻



沿道のストリートギャラリー



歩道上のオープンカフェ



歩道で開催されている朝市

(3) 都心居住の促進

- 都心の持つ交通利便性や既存の教育・文化、医療・健康施設等の集積による生活利便性に加え、新たな都市機能の導入などによる住む人にとっての都心の魅力向上を積極的にPRすること等により、都心居住を促進します。
- 歩きやすい歩道の整備や緑化の推進などの基盤整備、互いに助け合い地域が一体となったコミュニティづくりを進め、住みやすく快適な居住環境の形成に努めます。
- 諸制度の活用により既存建築物の共同建替えや転用を進め、都心住宅の供給を促進します。



市之郷住宅



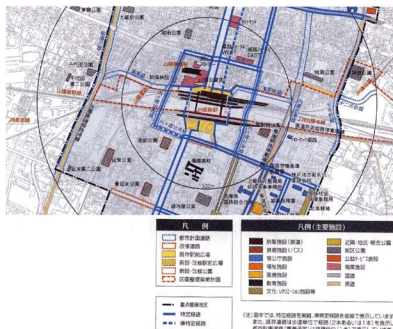
民間マンション

4 人と環境にやさしいまちづくり

(1) ユニバーサルデザインの導入

- 姫路市交通バリアフリー基本構想に基づき、重点整備地区に定めた JR 姫路駅・山陽姫路駅及びその周辺について、駅ではエレベーターやエスカレーターの設置、駅前広場や周辺道路では段差解消など重点的・一体的にバリアフリー化を推進します。

姫路駅周辺の交通バリアフリー基本構想（抜粋）



(2) 環境に配慮

- 道路や公園における緑化の推進や水の活用を進め、また屋上や壁面などを利用した建築物の緑化を促進します。
- 建築物における太陽光発電の採用や、雨水の利用等自然資源の活用を促進します。
- 安全で快適に利用できる道路空間への改善や駐輪施設などを整備し、環境にやさしい乗り物である自転車利用を促進します。



緑が豊富な歩道



水と緑を活かした公園



屋上緑化のイメージ



太陽光発電を取り入れた建築物